キッズみんなの日記

8月号

七月初めの厳しい暑さからは猛暑が予想されましたが、夏休みに入ってからは、比較的過ごしやすい日が続いていますね。

これから、お盆休みを控え、みなさんは楽しい予定にウキウキしているころでしょうか。梨ゼミの恒例行事、高原教室も間近に迫ってきました。今年は天候に恵まれ、予定しているイベントが無事全て開催できること、参加した皆さんが得るものが多く有意義な時間を過ごせるよう祈っています。

楽しかった夏の思い出は、印象の強いうちに日記に書いておきましょう。特に思い出に残った場面を上手に切り取って自分の感動を表現してみましょう。優秀作品を是非参考にしてみてください。

優秀作品紹介

★日常の一コマを生き生きと★

ピアノのはっぴょう会

わたしはきのうピアノのはっぴょう会で「チクタク時計」をひきました。

リハーサルでグランドピアノで「チクタク時計」をひきました。ひいたとき、じぶんの家のピアノよりもかるくてひきやすかったです。リハーサルではしっぱいしなかったけど、ほんばんの時は、ひくけんばんのいちが一こずれてしまいました。あとはまちがえないでひけたから、うれしかったです。

つぎにれんだんをやりました。れんだんとは、二人でひくことです。れんだんでは、「ほしにねがいを」をひきました。れんだんは一こもまちがえなかったのでうれしかったです。

せきにもどったら、お母さんとお父さんが、「うまかったよ。」と言ってくれました。わたしは、「でも、チクタク時計はまちがえちゃった。」と言うと、お母さんは、「みんなあってると思っているからだいじょうぶ。」と言いました。わたしはうれしかったです。また、グランドピアノでひきたいです。

（小二・WY さん）

発表会がんばりましたね。どんな曲をどんなピアノで弾いたのか、弾いたときの感想や自分の気持ちをとても上手に表現できましたね。Yちゃんの可愛らしいセリフにお母さんの温かい言葉が印象的な文章でした！

★★自分の思いを伝える★★

かみなり

今日、かみなりがなりました。かみなりがおちたとき、まどをみていたので、かみなりがおちるしゅんかんが見られました。

そのあとすごい音としんどうがきました。そのとき、すごいしんどうだったので、すこしビックリしました。だから、外にいなくてよかったなと思いました。

（小三・TK 君）

今年はゲリラ豪雨が各地を襲っています。市川、松戸近辺でも激しい夕立があり、そのことを上手に話題に選びましたね。K君の驚きから、雷の振動、音の大きさが生き生きと伝わってきます。

サイクリング

わたしは、公園でサイクリングをしました。なぜなら、じてんしゃにうまくのれるようになったからです。その公園では、自てん車がかりられます。

はじめは、いつもより大きいのをかりたのですが、うまくのれませんでした。

わたしは、自てん車をかえてもらいました。のってみたら、うまくのれました。サイクリングのコースには、上りざかもあって、いっしょうけんめい、いっしょうけんめい、ペダルをこぎました。さかを登ったら、海が見えました。そして、海が見えたしゅん間、キレイだったので、げんきがでました。

（小三・KN さん）

Nちゃんの一生懸命さが言葉を重ねることで上手に強調されています。Nちゃんが見た海を読み手も一緒に見たような気分にさせられ、その感動がとてもよく伝わってきます。つかれも吹き飛ぶほどの感動だったのですね。

水泳部

ぼくは、水泳部に入っています。理由は、水泳を習っているし、夏に水が冷たくてきもちがいいからです。

水泳部は、クロール、平泳ぎを中心にして練習をしています。水泳部では大会があります。けれど、ぼくは四年生なので、大会にでることができません。

だから、来年も水泳部に入ろうと思います。

（小四・MK 君）

夏の水泳は気持ちが良いですよね。水泳部に入った理由をきちんと説明しています。また、来年は大会出場という目標もあり、さらに楽しみですね。K君の気持ちや決意がスマートにまとまった文章です！お見事です。

★★★出来事や気持ちを より細やかに伝える★★★

つらかったシャトルラン

「あー、シャトルランだ。」と私は言いました。五時間目がおわり六時間目は体育館でシャトルランをやることになりました。私は体育係なので、みんなをならばせて体育館に行きました。

体育館について準び体操、じゅうなん、ふっきん、はいきんをやりました。次に男女合わせてマラソン大会の順位でだいたいでならびました。そして、三チームくらいにわけてシャトルランを始めました。どんどんみんなが十五とか二十とかをこえるので、

「三十いくかな。」

と不安になりました。

そして、私たちの番がきました。二十はとてもかんたんでした。でも、三十から少しずつ早くなっていってむずかしかったです。不安だった三十をこすのはむずかしかったけれどこせました。

結果は四十三だったのでとてもくやしかったです。一番すごかったのは、男子のYH君の九十回でした。それで、私は思わず、

「うわー、すごい。やばいじゃん。」

と声に出してしまいました。本当にすごかったです。

四十三という結果はとてもくやしいけど、来年は六十までいきたいです。

（小五・YM さん）

「みんなの様子」→「不安」→「悔しさ」→「来年への決意」と気持ちの変化を見事に表現できましたね。Mちゃん自身の行動や気持ちにとどまらず、クラスメイトの様子も活き活きと描写し感想を述べているところも素晴らしいですね。

新入り

私の家にはハムスターが二ひきいるのですが、たくさんけんかをするので、ケージは別です。お父さんが、「仲のいいハムスター二ひきぐらいほしいね。」と言っていました。

たまたま、きょうはハムスターのエサが無くなったので、「コーナン」というホームセンターで買いました。私は、とてもひまだったので、ペットコーナーでハムスターを見ていました。ちょうどお父さんたちがきたので、とっさに、「ねえ！このちっちゃいハムスター飼おう！」と言ってしまったのです。私は自分でも何を言っているんだ！と思いました。

お父さんからOKが出たので、名前を帰りの車で決めました。「ナッツちゃん」と「ココちゃん」です。これからいっしょうけんめい育てます！

（小五・FMさん）

可愛らしい家族が増えましたね。お父さんの提案がMちゃんの衝動的なセリフのきっかけになっていたのでしょう。自分のセリフに驚くという表現が面白いですね。二匹合わせて「ココナッツ」夏らしく可愛い名前です。こちらまで幸せな気分になる日記でした♪

あつあつの肉まん

人が集まる中華街。そこには、小籠包やくりが売っていた。赤や黄や金色に輝く「中華街」と書かれた門を通りぬけると肉まん屋があった。門の前にあることで買い物を終えたお客があつあつの肉まんが食べられる。湯気が立ちのぼる肉まんはやはり、どこへ行って食べても美味しい。

優しそうな店員さんが肉まんを渡してくれた。肉まんを食べてみると他の店とは違い、外がもちもちしていて食感が楽しめる。歴史をかんじさせられるような蒸す調理器具で作られた肉まんは今もなお愛されている。私も食べたとき、肉まんのあんがぎっしり入っていて五百円とは思えないくらいボリュームのある量だった。

また横浜の中華街に行きたいと思えるのは地域の人の笑顔と歴史を感じさせる料理があるからなのではないだろうか。

（小六・WMさん）

うーん、おいしそう！題材は「肉まん」と身近なものですが、立派な随筆文になりましたね。肉まんが大きな蒸し器で蒸される様子店員さんの様子、食べたときの幸福感、どれをとっても Mちゃんの表現力に脱帽です。

木曜日はいい

木曜日はいい。その次の日が金曜日で土曜日からの休みが近いから。

木曜日はいい。学校の授業の五時間目がたまに、コンピュータの授業だから。

木曜日はいい。習い事があるから。火曜日にも習い事はあるけれど、火曜日から土曜日の休みまですごく長いから。

木曜日はいい。

（小六・OA君）

自分の好きな曜日というのは誰にでもありますね。A君は木曜日が好きなのですね。題材選びも上手ですが、「詩」にして表現したところもユニークです。自分の好きなこともこのように詩に表現すると、立派な文学ですね！

ようこそ先輩

今日、NHKの「ようこそ先輩」をみました。「親友について」でした。お笑い芸人のカンニング竹山さんが先輩で母校の六年一組を教えていました。クラスみんなで、竹山さんと「親友について」を考えていました。みんなで出した意見は、「絆」「信頼」「相手の幸せは自分の幸せ、自分の幸せは相手の幸せ」などでした。私にはそういう親友がいます。親友を大切にしていきたいです。

（小六・UMさん）

テレビの番組を題材にし、自分の親友へと話題を上手に書き広げましたね。Mちゃんが相手の幸せも悲しみも自分のことのように考えられる親友を持っているのは素敵なことですね。ずっと大切にしてください。

サマーフェスティバル

「今日は頑張ろうね。」

と私は友達に言った。なぜなら、今日は夏の大きなバスケットの大会があるからだ。

私はチームのキャプテンで一応ベストメンバーで五人の中の一人だ。四人は六年で一人は五年でみんなチームワークがある。

ところが今日戦うのは、四番が背の高い人で、百七十センチメートル以上ある。それに、全体的に背が高い。正直言って、そんなチームと戦いたくなかった。

「試合開始五分前です。」とTOが聞こえた。とうとう試合が始まる。一クウォーター目に私は出た。始めは、私のチームが勝っていた。ところが、二クォーター目になると、差が十、二十点とついてしまった。どんどん中に入って止めることもできなかった。

試合の結果は、負けてしまったけど、全力が出せたから良かった。これからも練習をしっかりして、いつか勝てるようにしたい。

（小六・HYさん）

キャプテンとしてのYちゃんのセリフで始まる書き出しが印象的です。自分のチームと相手チームの紹介も上手く、長身の相手に立ち向かう試合の様子も生き生きと表現されています。結果は残念でしたが、次の目標に向けて前向きな言葉でしめくくり爽やかな文章に仕上がりました。

伊藤先生のおすすめの本

★低学年★

海べのあさ　岩波書店

ロバート・マックロスキー 作・絵／石井桃子 訳

朝サリーが目をさますと、歯が１本ぬけかかっていて気がかりでたまりません……。すばらしい大自然と一体になって小さな島に暮らす幼い姉妹のいる一家のおおらかな生活をゆったりと描いた１冊。

★★中学年★★

雨やどりはすべり台の下で　偕成社

岡田淳 著・伊勢英子 イラスト

一郎たちのアパートに住む雨森さんは、魔法使いかもしれない。10人の子どもたちが語る雨森さんとの出会い。心温まる物語。

★★★高学年★★★

たのしい川べ　岩波少年文庫

ケネス・グレーアム著／石井桃子 作一 絵

人里はなれた生活を楽しむネズミやもぐら、ヒキガエルたち。小さな動物たちが自然の仲でくりひろげるほほえましい事件の数々を詩情豊かに描いた田園ファンタジーの名作。